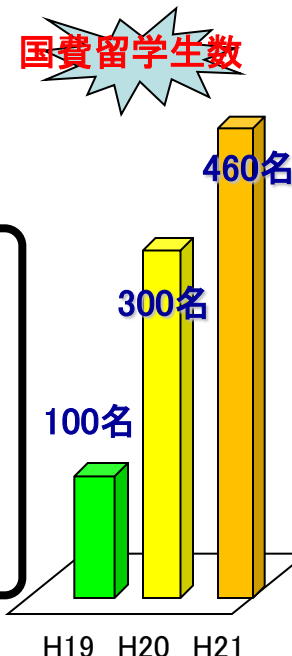
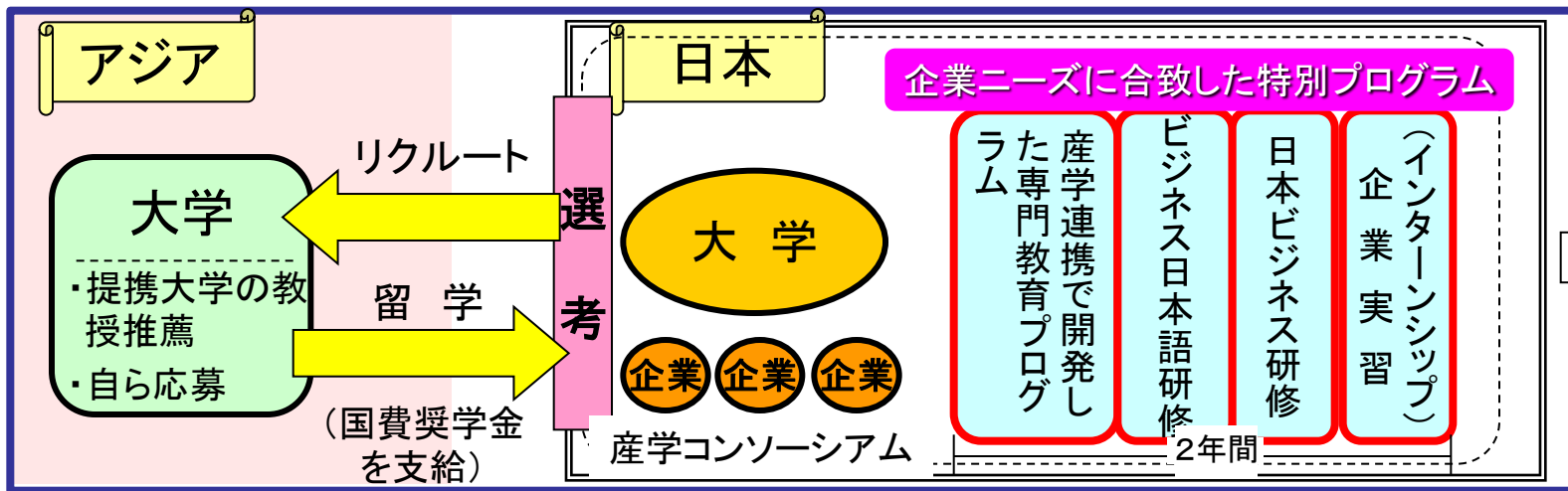
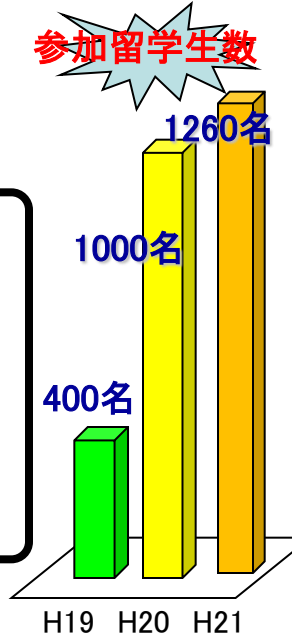
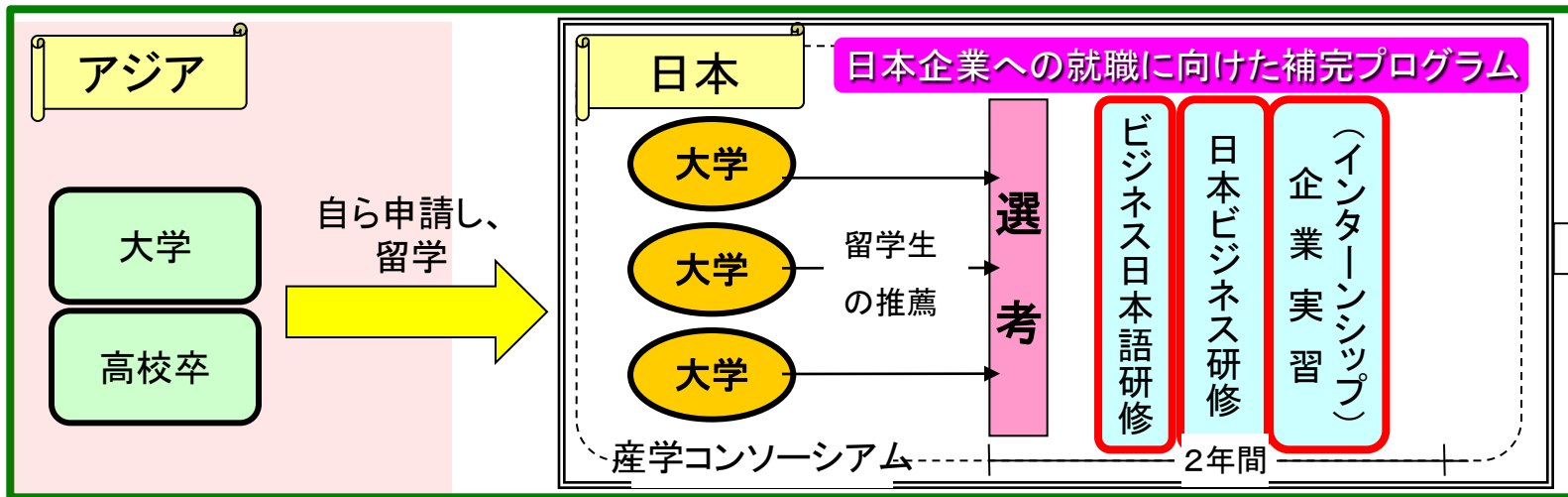


- (1) 高度専門留學生育成事業(1号)【H19:12件/H20:9件/H21:2件 計23件】
- ・大学が主体となった産学連携のコンソーシアムにて教育プログラムを実施。
 - ・経済産業省と文部科学省が協働して実施。



- (2) 高度実践留學生育成事業(2号)【H19-21:9件】
- ・全国9地域ブロックで教育プログラムを実施。
 - ・経済産業省が実施。



日本企業への就職

日本企業への就職

「アジア人財資金構想」

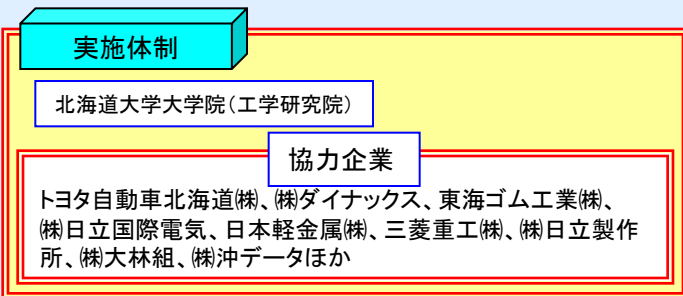


アジア人財資金構想

日本への優秀な留学生の受入と活躍を推進し、専門教育から就職支援までを一貫してサポート。日本とアジアの架け橋となる高度専門人材を育成し、アジア大での人材育成に貢献します。
 (経済産業省・文部科学省 共催)

■高度専門留学生育成事業 『北大フロンティア・プログラム』

北海道からの海外輸出増加、道内での製品開発・研究能力の向上、さらには海外展開するものづくり産業を中心とした企業の国際競争力の強化を図るため、アジア等の留学生向けの専門教育から就職支援までの一連の事業を通じ、高度な開発能力と現地対応能力を備えた人材を育成する。



□産学連携プログラム

産業界のニーズを踏まえ協力企業と連携しながら、プロダクトマネジメント特論、技術マネジメント特論等のカリキュラムを開発する。

□ビジネス日本語、日本ビジネス教育

(財)海外技術者研修協会(略称:AOTS)で開発されたテキストを基に、本プロジェクト向けにカスタマイズする。

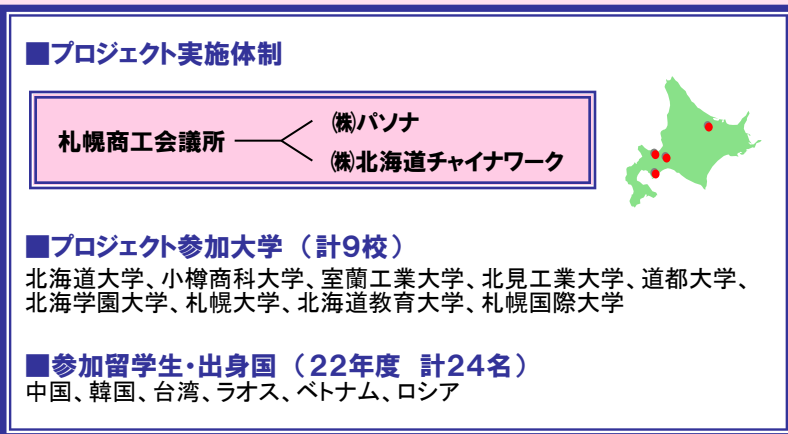
□インターンシップ

専門の学問領域が実際に活用される現場の体験により、大学院における学習と研究の意義を深めると共に、技術者の社会的責任を自覚し、就業意識を高める機会とする。

□就職支援 カウンセリング等の進路相談を実施。

■高度実践留学生育成事業 『札商アジアン・ブリッジ・プログラム』

アジア人等留学生に対し、高水準の日本語教育に加え、日本の商習慣を含む総合的な教育を実施することで、企業の求める人材として育成。その人材を企業が雇用することで、北海道のグローバル化を目指す。



■ビジネス日本語・日本ビジネス教育事業

ビジネス現場での実践的な敬語の使用法等を含む高度な日本語の訓練を行い、ディベートやグループワークを取り入れ実施。

■インターンシップ

ビジネスチューター制度を導入し、留学生の資質・専攻と意向を踏まえた上でコーディネーターによる企業とのマッチングを実施。インターンシップ実施後も留学生と企業のマッチングをフォローアップしている。

■就職支援

留学生に対しては、企業情報の提供及びカウンセラーによる個別の就職カウンセリングを実施。受入企業に対しても、就職を希望する留学生の情報を提供し、留学生の採用に向けた説明会や留学生との交流会を実施。

